応援団が見つけた注目企業
PICKUP COMPANY

新潟の企業の隠れた魅力・実力を、応援団が徹底リサーチ!
企業研究・企業理解をさらに進めるヒントが詰まっています。
関心のある企業については隅々までチェックしてくださいね。

ヴィームスタジアム株式会社（アサヒグループ）

キャリアアップの形は十人十色！
活躍の場を広げる「資格取得支援制度」でやる気をサポート

人気のアミューズメント施設「VEAM」を県内に11店舗展開するヴィームスタジアム株式会社。個々の努力や向上心を見逃さず、適正に評価する。それが「実力主義」のあるべき姿と考え、役職と接客能力の等級制度を導入し、多様なキャリアステップを可能にしています。また、チャレンジ意欲や常にスキルアップに努める姿勢を重視し、自己啓発を目的とした資格取得も手厚くサポート。その制度を活用し、新たな活躍のフィールドを開拓しようとしている帯刀さんに、自身の取り組みや日々の学び、キャリアアップに対する考え方などをうかがいました。

基本データ

設立／昭和58年　**資本金／**9000万円　**本社所在地／**新潟県三条市横町1-7-1　**連絡先／**0256-31-2720
社員数（全体）／258名　（平成28年9月現在）　**売上高／**406億円（平成28年9月実績）

現在のポジションと、キャリアアップの経緯を教えてください。

吉田店の店長を務めています。2008年に入社し、最初の役職である班長になるまで、最短半年のところ2年かかりました。さらに班長から副主任になるまで2年。その時期は自分の役割をきっちりと把握できないまま時が過ぎ、少々くすぶっていたように思います。抜け出すきっかけは、役職がついて現金を扱うようになったこと。「信頼を得て任せてもらえた」という実感から責任感が芽生え、意識が大きく変わりました。その後も、新たに配属された先で店長とともに様々なイベントを企画、発信することで店舗づくりの楽しさを知り、仕事がぐんと楽しくなったような気がします。

心境の変化が影響してか、副主任から副店長、店長への昇進はスムーズに。中でも、店長になるまでの1年半、本部で受けた店長研修は有意義でした。それまでは自分の所属する店舗の売上にしか目が行きませんでしたが、本部には全店舗の営業成績が集まります。そこで数字を読み解く力を養い、業界の概況や動向を分析しながらマーケティングする視点も身につきました。

目指していた店長になって感じたことは何でしょう。

人、モノ、お金を中心とした全てを管理するのが店長の仕事。またホールにもできるだけ出るようにして、お客様とお話しする機会を大切にしています。ほかにも遊技台の設定や他店のリサーチなど、見えない部分でも責任を持って行う業務がたくさんあります。

店長は「人を見るし、見られる立場」だと実感します。店舗ではお客様の動向や要望、スタッフの動きや仕事への取り組みをじっくりと見るのが仕事です。と同時に、お客様にもスタッフにも自分の行動は常に見られているという意識をなくさないよう心がけています。例えば、仕事を離れて車を運転している時でも、くたびれた顔であくびをしているのをお客様に見られたり、逆に道を譲った相手がお客様だったりということは大いにあり得ます。だからこそ緊張感を失わず、日々過ごすことが大切です。ちょっぴり大変ではありますが（笑）、より良い行いは一朝一夕で身につくものではありません。普段からなりたい自分をイメージして過ごすことが、人間力の向上につながると信じています。

また、従業員満足がお客様満足につながると考え、アルバイトも含めた従業員に不満なく働いてもらえるよう気を配っています。一人ひとりと面談する機会を定期的に設け、良いことも悪いこともざっくばらんに語ってもらい、改善できる点にはすぐ対応。こちら側も「スタッフを大切にする」という気持ちをしっかりと言葉で伝えています。その思いを受けて働き方が変わり、成長していくスタッフを見るとマネジメント職のやりがいを感じますね。

現在取り組んでいる資格取得について教えてください。

私が目指しているのは宅建（宅地建物取引士）の資格です。それを取得することにより、例えば新店舗を展開する時、本社の開発部と連携して土地や建物の購入において力になれるかもしれません。つまり、会社が新たなアクションを起こそうとする時に役に立てれば、自分の価値を上げ、さらに会社の可能性を広げられます。そういった存在となることを目標に、毎日数十分でも継続して勉強し、合格に向けて努力しています。ほかにも店長研修時代に簿記3級、アミューズメント業ならではの遊技機取扱主任者を取得し、店長に必要な知識が問われるP能検（パチンコ店舗管理者実務能力検定試験）にもチャレンジしています。

その取り組みが、どのような効果をもたらすと思いますか。

パチンコ店の仕事は、ホールでの接客だけではありません。事務を中心とした本部での業務はもとより、もし新事業を手がけることになれば全く違うスキルを求められる場合もあるでしょう。若手の中には、会計や情報系の学科を学生時代に専攻し、接客とは違う得意分野で能力を発揮できそうな社員が多くいます。そういった経験や適性を正しく活かせる活躍のフィールドがあればあるほど、一人ひとりのやりがいは増すのではないでしょうか。だからこそ、私が資格を取得して他分野の仕事を手がけることにより、間口が広がり、活躍のスタイルがより多彩になることを望んでいます。会社が認めた資格を取得すると手当がつくので、それを一つのモチベーションにしながら（笑）、後に続いてくれる人たちと一緒に頑張りたいですね。

就活中の学生さんにメッセージをお願いします。

当社はパチンコ業に限らない多彩なサービスを展開しています。仕事の軸は接客ですが、活躍の場は幅広いので、経験を積むに従って新たなやりがいを見いだすこともあるでしょう。その全てをプラスに受け止め、常に明るく前向きに取り組んでほしいと思います。

個々のスキルアップを支えてくれる環境と、若手の意見もしっかりと受け止めてくれる風土があるため、成長しながら会社の発展にも貢献できる会社です。ぜひ、一緒にヴィームスタジアムを盛り上げていきましょう！

取材を終えて…

アミューズメント業と宅建の資格。一見結びつきませんが、同社の新規出店を含む新展開に大きく関わること、取得により会社に貢献できることがよく分かりました。このようにヴィームスタジアムでは、同社が必要と判断した資格取得を支援する制度が整えられています。それは、役職と接客を両軸に社員を評価する制度と同様に、一人ひとりのスキルアップをしっかりとサポートする仕組みの一つ。得意分野を活かして活躍できるフィールドと手厚い制度が整っているのは、同社の最大の魅力ではないでしょうか。

にいがた就職応援団 2019
(C)Kohoshien Co.,Ltd. All rights reserved